

Anti human GATA2 mouse monoclonal antibody

GATA2: Endothelial transcription factor GATA-2

製品コード PP-B9922A-0C

Clone No. B9922A

Lot. B-1

濃度 1mg/mL

容量 100 μ L

Ig class G2b

Genbank M68891

由来 ヒトGATA2 (192-245 aa) の Baculovirus 発現物を免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞と、マウスミエローマ細胞 (NS-1) を融合して得たハイブリドーマの培養上清。

Epitope

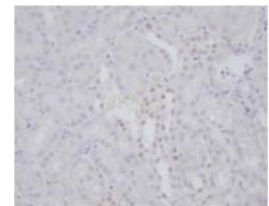
特異性 ヒト GATA2と特異的に反応する。マウスとラット GATA2に交差反応する。その他の動物種との交差反応は未検討。

精製法 アフィニティークロマトグラフィー

溶媒 生理的食塩水
防腐剤として0.1% NaN3添加

FOR RESEARCH ONLY. NOT FOR USE IN HUMANS.

本製品は研究目的のみで使用することができます。人やそのほか動物の疾病診断、治療・予防に使用することはできません。研究目的以外で使用する場合は、あらかじめ弊社にご相談ください。

Application 使用濃度は実験にあわせて至適化が必要です。Western Blot 可
参考使用濃度 1 μ g/mL非還元 Western Blot 未検討
参考使用濃度ELISA 可
参考使用濃度 0.1 μ g/mL免疫沈降 可
参考使用濃度 適宜調製してくださいSupershift Assay 可
参考使用濃度 適宜調製してくださいクロマチン免疫沈降 可
参考使用濃度 適宜調製してください免疫染色 可
参考使用濃度 1-30 μ g/mLヒト 腎
遠位尿細管マウス 腎
遠位尿細管

保存方法 1ヶ月程度の保存の場合は、2~8 $^{\circ}$ Cで保存可能です。長期保存の場合は、抗体を小分けした上で、-20 $^{\circ}$ C以下での保存をお勧めします。また、凍結融解を繰り返すと、抗体が劣化し、本来の性能が得られない場合があるため、お避けください。

参考文献 Kanki Y, *et al.* EMBO J. 2011; 30(13): 2582-2595.

備考 溶媒に含まれるNaN3は、鉛や銅と反応し爆発性化合物を形成する恐れがあります。廃棄の際には大量の水と一緒に希釈して廃棄してください。